

災害図上訓練、普通救命講習 取り組み事例

【災害図上訓練】



東日本大震災など過去の災害を生かした総合防災訓練を消防と合同で毎年実施している。さらに、今年は大規模災害を想定した災害図上訓練を消防・警察・行政と合同で実施している。

【普通救命講習】



社員有資格者による心肺蘇生法、AED使用方法、止血法などの実技講習を社員の約3割が受講しており、有事の際には居合わせた社員による救命処置が可能である。